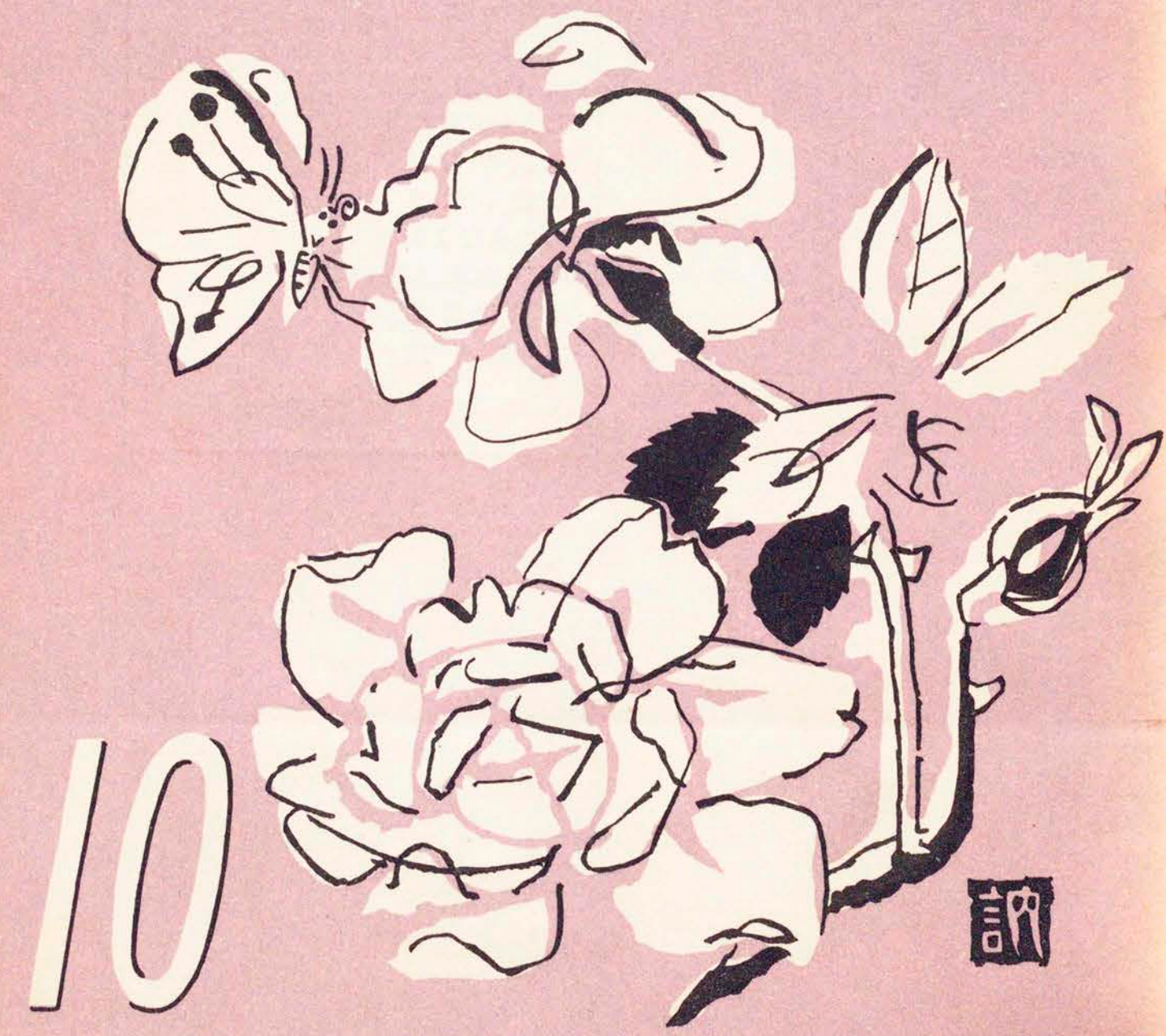


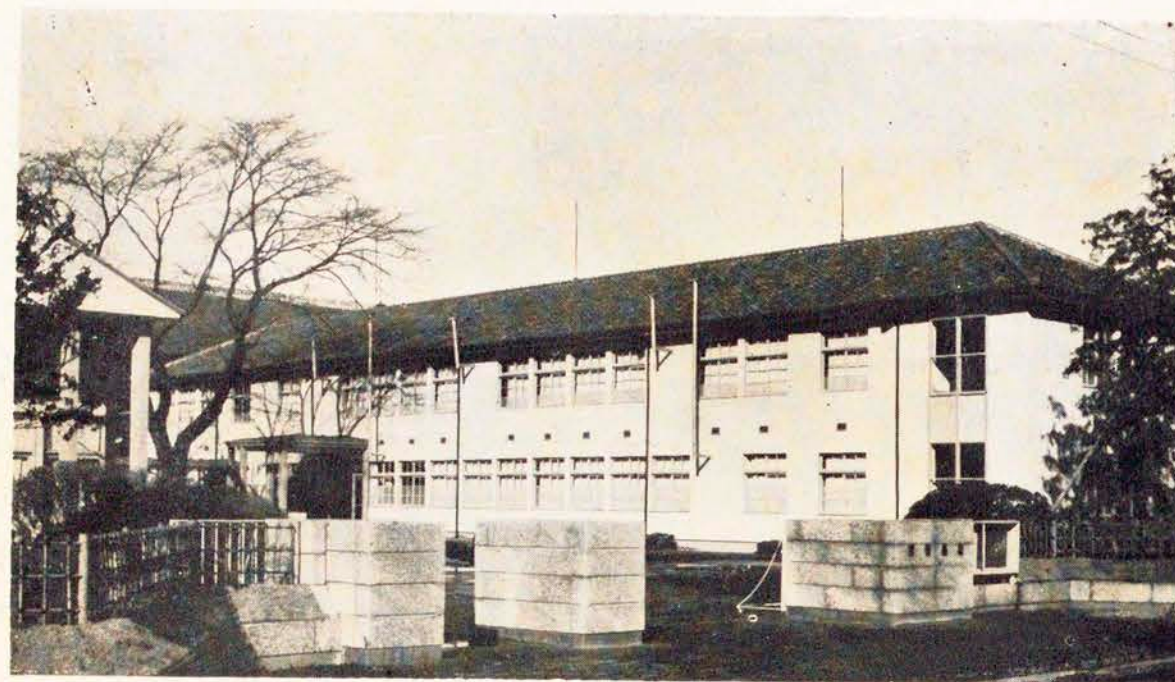
須賀高等学校生徒会

ひめまつ

昭和
31年
3月
10日
印刷
発行



に倒れ、二番、三番打者もそれにつき三者凡退。ウエン・ザ・ファ
スト・エンニングの宿敵の攻撃を全く封じ本校攻撃に遇った。然し



正 門 及 び 新 館

新
装
成
れ
る



家 事 室



体 育 館

ひ め ま つ

第 10 号

◇ 目 次 ◇

巻 頭 言 学校長 須賀友正
五度目の国体出場 横山生
私達の文集
職員随筆
映画鑑賞
私達の詩集
私達の句集
私達の歌集
生徒会だより
昭和30年度学校行事要覧
職員住所録
編集後記

表 紙 島田訥郎



に倒れ、二番、三番打者もそれにつき三者凡退。ウエン・ザ・ファ
スト・エンニングの宿敵の攻撃を全く封じ本校攻撃に遷った。然し

ひめまつ・10号

言 頭 卷

学 校 長

須 賀 友 正



早春の空に梅のつぼみがほころび、垣根のもとに小草が春の息吹をたゞよわせる頃となつた。今年もまた巻頭言を書く時季となり、季節の推移の早さに驚くばかりである。

昭和三十年度は前年に引続きPTAの協力を得て校内施設は一段と充実し、新館、正門の落成を始め敷地の拡張、体育館の設置、調理室の改装、生徒会室、休養室の整備等、内容外観共に面目一新し、生徒の学業修得のためにもますますよく環境を形成しつつあることは学校長として喜びに堪えないところである。

これにともなつて生徒会各クラブの活動も大いに活潑に進められ、殊に伝統のソフト部は連続五回国体出場の金字塔をうちたて、小田原に於ける第十回国体にて天下の強豪八尾高と善戦して須賀高ソフト健在を確認せしめた。各運動部の活躍と共に文化部に於ても図書部の充実を中心に各クラブの活躍は期して待つべきものがある。

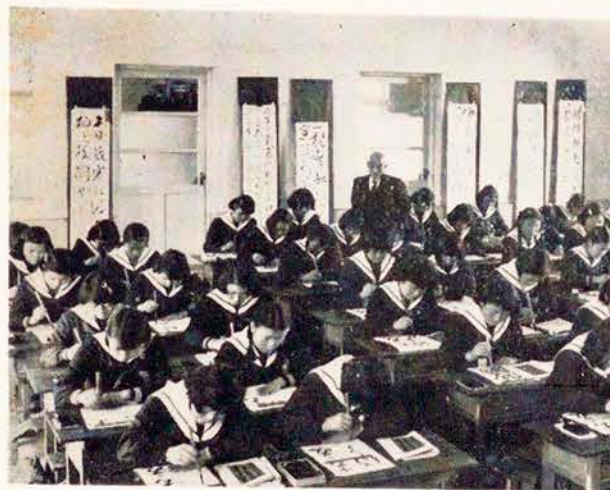
本年度はまだ二月十八、十九日に開催される大バザー、それに引続き三月初旬の芸術祭をひかえて居り、職員生徒共に多忙の中に希望に満ちた毎日のうちに日が経過してゆく。

やがて三月も近づき多数の教え子が、寒さにもめげず凜烈の寒風の中に咲きかおる梅の如く、社会の荒波の中に敢然とつき進む。愛しい教え子達、永遠に清く、美しく、幸福の道をかち取つてもらい度いと願ふ。(三・二・八)

思 い 出



ソフトボール
(全国第三位)



書 道



バザー(洋裁)



バザー(和裁)

